

1 会場では・・・

- (1) 各チーム代表者は、入場時、監督・コーチ・選手・帯同者の『健康状態申告書』を、取りまとめて提出すること。『健康状態申告書』を提出できない場合は、入場できない。
- (2) 開場時、手指消毒および検温（非接触式体温計を使用）に応じない場合は入場できない。
また、マスクを着用していない者は入場できない。
*手指消毒薬にアレルギー反応を有する場合は、申し出ること。
- (3) 3密を避けるため、ソーシャルディスタンスを十分に確保すること。
- (4) 競技以外は、マスクを着用すること。
- (5) こまめに手洗いをし、手洗後は、持参したタオルを使用すること。また、手指消毒薬も併せて使用すること。
- (6) 大きな声で会話しない。また、応援は拍手のみとする。

2 試合時は・・・

- (1) 朝の全体練習は行わない。試合前に1分間の練習を行う。
- (2) 試合中のマスクの着脱については、本人に一任する。ただし、試合前後には必ず着用すること。
- (3) コートに入った時と試合後には、備え付けの手指消毒液で消毒すること。
- (4) サービス、レシーブ、エンドの選択（じゃんけん）は、主審側で行う。副審前（カウンター側）では行わない。
使用するラケットやラバーについては、相手に見せるだけで、交換はしない。
- (5) 試合中の不要な声出しは避けてください。
- (6) 審判は、相互審判とする。
- (7) 競技中および競技前後の握手やハイタッチ等、他者との接触を避ける。
- (8) タオルの共用はしない。
- (9) 飲料は自分専用のもので飲み、回し飲みはしない。
- (10) 卓球台の上で手を拭いたり、シューズの裏を手で拭いたりしない。
- (11) 試合終了後は、選手が卓球台を除菌する。

3 その他

- (1) 観客の入場を認める。
- (2) 定期的に会場内の換気を行う。
- (3) 試合終了後のミーティングは、屋外で行うなど、3密を避けること。
- (4) 大会終了後2日間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- (5) 市や県の対策本部の方針により、会場の使用が不可となった場合は、中止する。
- (6) 会場への出入りには、正面玄関を使用し、他のエリアからは、出入りしないようにする。
- (7) 履き物は、各自が用意した袋に入れ、下足箱には置かないこととする。
- (8) タオルを入れるために、各自、かごを持参すること。

チーム代表者の方は、熟読して、選手にご周知・ご指導ください。

※日本卓球協会のガイドラインが改訂になった場合は、変更する場合があります。